

連城亭隨筆

特別
14
696
182



隋
筆

六

特
184
696
/82

696
182

道成亭隨筆七編卷之六

東杉是二思入 五鬼

假若諸新聞 野解

學八八掛卷子長き小文書に記し七雲井の六
中も此抄の下の長くと小文書に記しを
考へるべき年の山恩澤と有るものあり

其通合を垂るゆ

未だそのまじはる國のたのふに概と文とあり
此抄卷二首 此抄卷二首
此抄卷二首 此抄卷二首

皇藏文庫

東京

竹の子の春の似たる花の如くはたけの草
昔昔の比ふもなほ古面を
昔の如くはたけの草の如くはたけの草
歌と唱ふの各考ふを二條の如くして
伏布の一首を考ふ

丙子の卯月二日卯辰の逢ふ
一海のふとて

平野春集番匠 長嶋の二丁目東側 居住

全体字の八光蓮を二行有分好

上池院釋宗玉公 住持 轉大真直福寺

船留秀家 俗名 三十九 高野山 留秀 洋花

大雲院教觀 喜道 住持

安政三年八月十日 東西蓮寺

吉田高憲 年九 住持 東側 居住

号雀巢巻本草

種田院地岳 寺 住持 長嶋 年廿四

長坂正心小七郎 為志所

長生院釋壽賢居士 長安六年未三月八日卒

因田卷六兵衛 上宮山神農 長安六年未三月八日卒

初名山長海子 年七十後之文圖得建

釋 敬歡信士 小科歲萬延元年申七月十三日卒

年出魯壽順益 妙見山神農

無垢菴釋日瑛居士 敬歡信士 長安元年十月十三日卒

奧田美蓮主馬 和曆元年 長安元年十月十三日卒

初名和子 長安元年十月十三日卒

三心義院教大誓茲安常進居士 敬歡信士 長安元年十月十三日卒

大島通明銅八 長安元年十月十三日卒

本見院天然可真居士 長安元年十月十三日卒

野口道直市兵衛 敬歡信士 長安元年十月十三日卒

梅若軒芳旭 信士 長安元年十月十三日卒

首藤元中柳左衛門 長安元年十月十三日卒

圓諦院瑞光日順居士 長安元年十月十三日卒

柴傳龍溪 長安元年十月十三日卒

德法院顯壽兼雅居士 長安元年十月十三日卒

石原吉正東一 長安元年十月十三日卒

招界院釋良義居士 長安元年十月十三日卒

水野正信三郎

大道年直造長子右近衛長春四郎

雄風正信居士

長治二年二月十九日

都筑恭親九郎右衛門

長治二年二月十九日

正勝院直造長子直造居士

長治二年二月十九日

神全克親居士

長治二年二月十九日

德興院釋三國居士

長治二年二月十九日

秀上武烈源八郎

長治二年二月十九日

賢明院直造長子居士

長治二年二月十九日

續寫正晋

長治二年二月十九日

師島樹軒 菴瓦 秋曉園 以山樓

雪岳

姓源 字 亦番 名 正 晋 字 士 晋

後通 綱 謙 善 兵 衛 朝 神 辨 菴 長 治 二 年 二 月 十 九 日

釋 芸 里 信 士 以 繼 心 年 為 八 月 廿 八 日

明治九年丙子四月六日 發身於時危 延命院若

同好會社中 自秉下 勤心 追務

有志者 則

水野正信三四郎

大道年直造長子右衛門左衛門正信

雄風正信居士

長治二年二月十九日

都筑恭親九郎左衛門

長治二年二月十九日

正指院實參亮通若士

長治二年二月十九日

神谷克親喜左衛門

長治二年二月十九日

德興院禪三國堂

長治二年二月十九日

弁上武繼源八郎

長治二年二月十九日

賢明院直初良心想士

長治二年二月十九日

續寫正晋

長治二年二月十九日

号鳥樹軒又永廣園
字士蕃

八十歳

後雲院遺山宗祐若士

長治二年二月十九日

後通繼進善兵衛

長治二年二月十九日

禪芸里信士

長治二年二月十九日

明治九年丙子四月六日袋早於時危延命院若

同好會社中自秉下親人令追福之

集會九年乙酉有忠者八則

水野正信
雄風正信
都筑恭親
正指院
神谷克親
德興院
弁上武繼
賢明院
續寫正晋

登云藏

水野伴為良流

伏見早

大田政雄治明

武早

小田切春江忠近

川前早

村瀬武部心行

古波

林 穆翁信善

日所

吉原 安秋

東杉

小守玉泉廣路

ノ七右

當日高岡春園張

山崎三郎

山

同	廿四年	平野春策
同	十八年	吉田高憲
同	十七年	岡田 啓
同	十五年	奥田義建
同	十二年	野口道直
同	九年	柴田海城
同	八年	石原吉正
同	六年	神谷三園
同	四年	鏡島遼山
		渡邊雲里
		水野正信
		都築泰觀
		岸上武綱
		首藤充中
		大島銅八
		平出順益
		長坂正心
		稻富秀蜜
		没後廿二年

我輩、古書籍ヲ好ムヤ人呼テ蠹魚ノ後身ニ
比ヌ其同好社中先年ヨリ泉下ニ趣ク人少ク
トセズ茲ニ左ノ人名追福トシテ當四月六日
午前十時ヨリ午後四時ヲ名古屋袋町延命
院於テ同社中有志ノ者集會イタシ聊靈魂ヲ
祭リ風流暴古ノ微衷ヲ表ヌ同志ノ諸君御參
詣被下候ハ、書籍ハ勿論醫物ニ關係ノ品々
適宜御持參ニテ共ニ靈ヲ慰メ申度事

主 同好會社中有志輩

丙子孟夏初^六延命院
作同好會中社中

先輩靈魂席上恭賦
總篇詠國歌

幾多社友半歸泉懷
舊同盟此設筵人在莫

如讀書日樂古今閱書盡
感流年

な起人乃志のこせ北ふるを
見る土をいふ志手向たりと誠

七十二

野良風

五九

轉るる
子ありて川に
好まらぬ成り
とていふは
たむのあや
ありて
ありて

天啓ノ年...

七十二

野良鼠

一〇三〇...

Handwritten text in vertical columns on the left page.

日樂古今閑書

丁

のこし世に北なるを
ふ志手向たりと

七十二卷

野良亂

野良亂

宗谷書の一軸と云々

赤葉の筆と云々

くわいみのねまに成りし

書成る友のつとむる

心しよのねまに成りし

を近平清平と云々

いふのよのねまに成りし

1. 1000
 2. 1000
 3. 1000
 4. 1000
 5. 1000
 6. 1000
 7. 1000
 8. 1000
 9. 1000
 10. 1000

1. 1000
 2. 1000
 3. 1000
 4. 1000
 5. 1000
 6. 1000
 7. 1000
 8. 1000
 9. 1000
 10. 1000

一 五錢 五丁

五丁 北山

一 五錢 五丁

川村

一 武拾四丁

一 武拾四丁

一 武拾四丁

一 武拾四丁

一 武拾四丁

一 武拾四丁

一 武拾四丁

一 武拾四丁

武拾四丁

一 武拾錢

首簿

武拾錢

武拾錢

一 全若朱

大橋

一 全若朱

園田

一 全若朱

年

一 全若朱

中川

一 全若朱

岸上

并品

并品

一 式拾義

水野三白屏 正遠

一 赤葉森折中言

右山字書八首是元中書
山子高 辛酉
木村 繼長

一 猿義 松元惟 細井忠陳

一 金氣來 曾島鳴東岡

一 岡香定 神谷知足

此香本...

一 猿義 王 都筑 泰

一 猿義 百 七 鐵 五

一 鬼法 壹卷

大橋 貞裕

一 聚分韻思

恒川 嘉七 春嘉

穿錄 真知 智 薩州

下向之 柳子 筆者 秀 篤

一 柳明奉送狀

一 寫送生談書

一 信 函 田

一 日紙背日記拾遺

右三品

田中文圭

一 安南紀略

一 郡邑徇行記

一 東海紀略

一 天政博覧

一 諸侯紀略

一 水野傳

一 三猿物語

一 草草

一 壬戌田御藏秘書

一 王瀧紀行

一 山城四等物語

一 倭

一 傍廂

一 贊田祭事

一 國史年表

一 濃北風雅

一 聖德太子御船圖

一 張別古書寫集

一 御鉞祭直具景圖

一 道津道場奉詣記

一 東街復覽圖

一 尾張若新圖

尾張若新圖會後篇

一 因新田城毒海

一 連歌古歌集

天文六年

一 吉原妓女集

一 西小路天曾我右衛門

一 伊勢物語

一 清須符共書

一 枕遊者集

一 五代枕嘉慶三年書

一 浮世物語

一 以好社事

小寺廣路

明德年

一新編排韻增廣事類彙編

右

年出順良

延善年

一海西理世界說法圖

壹愜

一勢田社家秘書

一津島系記

一琉球人官府

一琉球雜記

一琉球談

一仲良叔集說

一發產大人筆蹟

一書鎮上元二年七月

一鎮宅靈神

奉安此靈神海屋以禮
拜則免火難子孫壽考
延年長禮壽考顯子孫壽考

宋至道二年歲次丙申

右

渡邊年樹

- 一 御祭禮式目
- 一 音木全訂詞頭書
- 一 佛佐古口画讀
- 一 金谷證文
- 一 淺野外函頭宿割

吉田傳藏

吉田傳藏

藏五卷... 右... 中... 第... 卷...

一 洋島書液萃

一 龜山藤中...

一 長久手記

一 野史

一 在... 水野...

一 安繪百八一首

一 自享... 年曆... 天... 東... 任... 達... 男... 博... 合... 自... 享... 年... 曆... 天... 東... 任... 達... 男... 博... 合...

右

萩野金吾

一 幸洛細見圖

十五冊

一 百女之圖

一冊

一 當風品繪卷

一冊

一 清浪花火之圖

一冊

一 翠金亭戲画譜

一冊

一 巖島圖

二枚

一 那智山觀世音長帳卷

一冊

一 河合社歌合

一 夜夜春了

- 一 那智山觀世音長帳卷 一冊
- 一 河合社歌合
- 一 夜夜春了
- 一 東海道分門繪卷 三冊
- 一 谷汲山觀世音長帳卷 壹
- 一 歌占萩野八重地 壹冊

右

朝暹久弁

- 一 慶安年
- 一 新選對類
- 一 寬元年
- 一 河合社歌合

弘治年
拾遺惠草

右

林穆翁

天文字本

一 集山行集

慶長字本

一 册月記

目 口 卷 卷

天文字本

一 川口時 野村時

一 梁塵愚案校

天文字本

一 建邦式目

天文字本

一 小君色紙 誓可抄

大東字本

一 二文拾之新製音 湯起

慶長字本

一 因泉居士 詞卷書

天文校本

一 歷代序目

應永寫本

一源氏物語和歌

一晴句日錄

丹羽謝菴活字板

右

細野忠陳

慶安寫本

一割戒起請文 沙川連敬

羽入

大田筆同

一元度五律西國和福 西國共對相

右

延命院

宗春公

一御鉄細工 金成

一休書

一古本圓額

二寫保筆

一大小板木

二九

一書某凡

右

大田 登雅

孝行大成大字

一 至孝之武字

善胤恭親女九歳順筆

右

郡筑金沢市

大正五年

川河田 藤川家 川河

善胤

孝行大成大字
 一 至孝之武字
 善胤恭親女九歳順筆
 郡筑金沢市
 大正五年
 川河田 藤川家 川河
 善胤

孝行大成大字
 一 至孝之武字
 善胤恭親女九歳順筆
 郡筑金沢市
 大正五年
 川河田 藤川家 川河
 善胤

孝行大成大字
 一 至孝之武字
 善胤恭親女九歳順筆
 郡筑金沢市
 大正五年
 川河田 藤川家 川河
 善胤

孝行大成大字
 一 至孝之武字
 善胤恭親女九歳順筆
 郡筑金沢市
 大正五年
 川河田 藤川家 川河
 善胤

癖ありしつゝ補修 俗人あり成瀬正桓令子
喜美子之存養子今忠彦所テ号和穂屋望秀
洋物之高く店出居甚俗人分

○吉田高意子子也 是之孫間也

○長坂正心流の流あり今上事今も有也

また左中入也

○岡田啓法村岡村者も流あり

名あり 流あり

○牟田龜壽男順良親方也傳字家
為村流院也

○奥山義雄男基雄書流籍也父は數萬巻の
和漢の書物を買集りしれり如是所也右より
吉野の皆子也若任し出所 奥田正香 味海
氏之孫也當王の書子也好之

○大島通明男久吉 贖銅八通明ノ孫
是の中にも一子あり其名第四院也其の
子中にも一子あり其名大の也

○野口道直右妻しりし生さし（野口道直の妻のいへりし）活中、國、申りく
中川満母下云

○首女允中 甥（首女允中の子）功以法七年（神六月九日）平之
中川中川満母下云

○柴田 博（能登左）男等、永故因ニ又方カテ
為善子（善子）海故（海故）後家（後家）人（人）必理（必理）等（等）
中川満母下云

○石原吉心跡知多（石原吉心跡知多）

○水野正信男正遠（水野正信男正遠）

○都筑恭親男（都筑恭親男）養子（養子）合子（合子）全功（全功）所出（所出）等（等）

○神谷三園海（神谷三園海）
中川満母下云

○岸上武綱男武定出席
しらの法親の口書に眼鏡の

○鏡島達山男正徳 正徳去冬隱居十二才堂主

是より出席せしめし事 みづから

○渡邊芝里男平樹出席のみ

三河国龍岡郡馬

○深田長助正儀當り出席

○川崎六之茂春男乾太麻茂 西岩子

○川谷信之長出席のみ 好孝家

○奥邑 文之富右衛門 出席

○岩淵 野田ヤ松吉 出席

○波田の三郎何多き 如和 出席

○後景

○那木遠藤海一 出席

出席のみ

○長久良部忠順の方より、
子下 江守集市の事

○尾崎將善忠交 和名

○寄舟行 海舟入帳

○新牛代 百人組

○丸屋安直 和名

○新牛代 和名

○新牛代 和名

○新牛代 和名

○新牛代 和名

○天保三年 仲夏 延暦寺

父三重 和名

父三重 和名

父三重 和名

父三重 和名

父三重 和名

父三重 和名

父三重 和名

父三重 和名

父三重 和名

父三重 和名

父三重 和名

父三重 和名

父三重 和名

其身... 申... 山... 云... 卿...
 不... 信... 道... 法...
 大... 河... 内... 春... 去...
 古... 川... 入... 玄... 須...
 吉... 田... 三... 是... 光...

其身... 申... 山... 云... 卿...
 不... 信... 道... 法...
 大... 河... 内... 春... 去...
 古... 川... 入... 玄... 須...
 吉... 田... 三... 是... 光...

Handwritten text in vertical columns, including a prominent red seal and various characters in cursive script.

Handwritten text in vertical columns, featuring a large vertical title '山角亭' and several smaller annotations.

身田... 子務... 伊... 伊...

伊... 伊... 伊...

山... 伊... 伊... 伊...

山...

雜用勢...

山... 伊... 伊... 伊...

Handwritten text in cursive script (草書) on the right page, organized in vertical columns. The characters are dense and fluid, typical of traditional Chinese calligraphy.

Handwritten text in cursive script (草書) on the left page, organized in vertical columns. The text includes several characters written in red ink, such as **和**, **山**, **荒川**, and **昇**.

又... 菅谷順光
 又... 安西尚敬
 又... 如... 自元
 又... 藏... 元
 又... 八... 二
 又... 河... 三
 又... 山... 貞
 又... 山... 順
 又... 山... 益

又... 梅... 治
 又... 中... 二
 又... 村... 茂
 又... 神... 元
 又... 榮... 元
 又... 伏... 元
 又... 長... 元
 又... 瑞... 元
 又... 横... 元

父	松枝恭次
母	佐倉玄仙
兄	櫻井東桂
弟	青木之俊
子	安島玄色
孫	大海健翁
曾	玉嶋恭山
玄	香井玄元

伍明若堂
 松枝恭次
 佐倉玄仙
 櫻井東桂
 青木之俊
 安島玄色
 大海健翁
 玉嶋恭山
 香井玄元

大野南溪
 長谷川公一

洞...
 大野...
 菅...
 安島...
 年...
 東島...
 玉井...
 山...

黄山龍虎
 道首是也
 音木是也
 此白以負
 今年十月
 空月十月
 菊菊十月
 名氣十月
 本分其也
 打康公也

文昌
 井上有
 河回
 芳谷
 河回
 任
 山
 过林祥
 服氣
 太因
 寶田
 河回
 古
 國
 小
 若

唐平

和山

秋

古園

上

梅

山

伊

馬

録

林

務

水

二

函

南

伊

馬

日

父

父

父

梅

仔

大

大

岩

青

石

高

芳

坐

河内

日

河内

兵

王

華

伊

伊

伊

伊

賦

行

川

志

志

山

回

回

回

材

洞

後

父

父

父

明

年

成

回

神

桂

傳

代

廣南... 本月十日
 小...
 長...
 伊...
 丹...
 事...
 仙...
 仙...

既... 二月... 大... 查...

小...
 水...
 今...
 東...
 女...
 氏...
 房...
 友...
 是...

朱六字
大宋名臣
魏光文
國府
...

...

...

...

...

○ 公侯年夏天野長德處張人物志
...

藥

海軍

賞心亭

神樂部
...

...

...

海

...

...

...

...

...

書

澤田永錫 萬吉

同

鈴木重遠 謙三

同 後

小川起照 三平

同

日比野冠雄

入才道

海錄方 小玉敬一 駿結

春井和東 春智色

龍 栄嶺

心家心可心外心内心

源辨
和辨
和辨

尾関正永
吉田萬作
木村文十郎

天全系

辨原長 洞松安貞 戒辨 剛憲

深

栄末色 紹賢 海山

辨原清見 辨原七十五
大光院 志大薩

藤 組藤

外山免

園基

山寄外

本草

石黑海菴
松井信房
横井

大

戸田尚一

吉田有政

下池
地園
錦寧
伊左

木印

書真

丹羽

盤

日

木及

書詩

市野 靖 俊藏

正眼 涛 陸水

藏古象

高木 一實 三喜三

珠 又三喜

馬場 信久

和歌

長歌

古交歌

乙二二二二

○此度柳井江橋親子訣別の事
成功志すは該碑は英園公使ハリス
自撰の銘ありて銘曰

記先年三月六年補正成ハ湊川役ニ先
夕年此地ニ於テ其子正行ニ訣別セリト今外
國人茲ニ三月日記捕子ノ忠烈ニ報先トテ
者之八十百七年六月

日本在出英國公使

ハリス又ハリス

乙二二二二

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

○ 花梅系花梅系

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

○
とれは... 山石
... 流柳
... 一虎

○
道... 林... 山石
... 一虎

○ 奉山堂 長樂堂

新女... 八の早

... 花...

平...

操...

...

...

in + 7mg

...

...

...

○ 授所...

...

三
字

...

...

...

○ 田...

...

...

...

...

古々大田稻名河川の源に由る

唐長治河川 山崎 麓後温之

因安山七ヶ所 此の川も今も後温之

朱葉菅江 山崎 早稲田の道有

御本名の川も此の川に由る

古々大田稻名河川 此の川も今も後温之

○ 稻名河川の源

古々大田稻名河川の源に由る

唐長治河川の源に由る

因安山七ヶ所の源に由る

朱葉菅江の源に由る

古々大田 風

わたりのなせむりせいのまじり

類水園抄

山のふもとに樹をくわす

そのか

まじり口のなせむり

そのよまじり

まじり口のなせむり

まじり口のなせむり

まじり口のなせむり

まじり口のなせむり

張山もろくまのなせむり

まじり

物のなせむり

張山もろくまのなせむり

あはれをまじり

まじり

まじり

まじり

まじり

まじり

暮雨昔懐阿郎史

水産と山が為の山

雪平訪友 十字屋五巻

初雪よりあはれしと云え

雪 叔芽より西郊田舎

心あけぬをのみと云

心切物 四十一と云

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

雪平の物 雪平の物

産草と命冠と一のくも 若ハミのひ

栂山園 栂山園 山田園

此の山とてをききし 栂山園 栂山園

竹丸と名取の月

天の宮の山とて 栂山園 栂山園

と

栂山園とてをききし 栂山園 栂山園

栂山園とてをききし 栂山園 栂山園

栂山園とてをききし 栂山園 栂山園

栂山園とてをききし 栂山園 栂山園

山

暮あそび 腹巻

栂山園とてをききし 栂山園 栂山園

田中村 石巻

栂山園とてをききし 栂山園 栂山園

左十

栂山園とてをききし 栂山園 栂山園

栂山園

栂山園とてをききし 栂山園 栂山園

信濃 栗原

栂山園とてをききし 栂山園 栂山園

石のつとめ丸
石のつとめ丸
石のつとめ丸

石のつとめ丸
石のつとめ丸
石のつとめ丸

石のつとめ丸
石のつとめ丸
石のつとめ丸

石のつとめ丸
石のつとめ丸
石のつとめ丸

石のつとめ丸
石のつとめ丸
石のつとめ丸

石のつとめ丸

石のつとめ丸

石のつとめ丸
石のつとめ丸
石のつとめ丸

A table is drawn on the right page of an open book. It features a decorative red border and is divided into approximately 12 vertical columns of varying widths. The table is currently empty of any text or data. The paper is aged and shows some minor stains and foxing.

通城古圖書

<p>Handwritten text in a cursive script, possibly a name or title, written vertically.</p>	<p>Handwritten text in a cursive script, possibly a name or title, written vertically.</p>	<p>Handwritten text in a cursive script, possibly a name or title, written vertically.</p>
<p>Handwritten text in a cursive script, possibly a name or title, written vertically.</p>	<p>Handwritten text in a cursive script, possibly a name or title, written vertically.</p>	<p>Handwritten text in a cursive script, possibly a name or title, written vertically.</p>
<p>Handwritten text in a cursive script, possibly a name or title, written vertically.</p>	<p>Handwritten text in a cursive script, possibly a name or title, written vertically.</p>	<p>Handwritten text in a cursive script, possibly a name or title, written vertically.</p>

